

## いきいきっ子クラブむさし 自己評価表について

◎保護者向け 児童発達支援評価表、放課後等デイサービス評価表

→前回の内容と変わりなし。

◎事業所職員向け 児童発達支援評価表、放課後等デイサービス評価表

→変化した箇所については赤字で記載。

◎事業所全体による評価

→前回と比較して変わった内容や追記した内容について記載。

## いきいきっ子クラブむさし 自己評価等結果報告 追加内容

- ・令和5年度は9月に保護者と職員による評価、10月に事業所による評価を実施し、11月6日に県障害福祉課へ自己評価結果等報告書を提出、同日にホームページにも自己評価結果を公表いたしました。

しかし、2月中旬に「自己評価結果報告書は提出期限が令和6年4月15日になっているため、11月に実施した評価に加え、3月頃に再評価を実施し、変化がある点については県障害福祉課に報告をするように」との指導がありました。

その指導を受けて、再度3月11日～3月27日にかけて、保護者・職員全員に対し、いきいきっ子クラブむさしの評価に関して、前回の評価と変わった点はあるか確認を致しました。

保護者へ意見を確認したところ、前回と同様の内容で変わりはありませんでした。

職員の評価に関しては、前回の評価と変わった点等がありましたので、対応策について検討した内容などをご報告致します。

## 令和5年度 自己評価（事業所全体による評価）まとめ

- ・前回の自己評価の際、放課後等デイサービスのガイドラインの内容について十分に理解できていない職員がいることが分かったので、職員全員で再度放課後等デイサービスのガイドラインを確認し、ガイドラインを理解したうえで、どういった支援が必要かを考え活動を提供するように意識づけしている。
- ・最近では、学校とも定期的に情報共有を行い、適切な支援が提供できるようにしている。ケースによっては、ケース会議にも参加させてもらい、情報共有や支援内容の検討等を行っている。
- ・今年度は保護者会の企画ができなかったため、次年度は保護者会を開催できるように計画している。
- ・非常災害時の対応として、毎月避難訓練を実施し、BCP・安全計画についても訓練、計画の見直しを定期的に行う。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについては、作成しているが、保護者への周知が不十分なところがある。4月に保護者に対し文書でお知らせする等の対応を検討している。
- ・ヒヤリハットについては、必ず職員会議で振り返りを行い、職員全員で対応策なども検討・共有できるようにしている。

以上

